

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 18 日 (16:10) 現在
非 常 災 害 対 策 本 部

1. 地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25 (本震)
- (2) 震源及び規模 (暫定値)
熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)
深さ12km、マグニチュード7.3
- (3) 震度
【14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震】 (気象庁18日14:00)
- ・ 14日 21:26 震度7 熊本県熊本
 - ・ 14日 22:07 震度6弱 熊本県熊本
 - ・ 15日 0:03 震度6強 熊本県熊本
 - ・ 16日 1:25 震度6強 熊本県熊本
 - ・ 16日 1:46 震度6弱 熊本県熊本
 - ・ 16日 3:55 震度6強 熊本県阿蘇
 - ・ 16日 9:48 震度6弱 熊本県熊本

【震度4以上の地震の発生推移】 (気象庁18日14:00)

14日	21時～24時	12回
15日	0時～24時	12回
16日	0時～24時	45回
17日	0時～24時	11回
18日	0時～ 3時	0回
	3時～ 6時	2回
	6時～ 9時	1回
	9時～12時	0回
	12時～14時	0回

※18日14時現在、震度1以上を観測する地震が537回発生。

2. 九州地方の気象状況

【熊本県内の降水量】

24時間降水量 (17日6:30)

益城	24.5 ミリ
南阿蘇	32.5 ミリ

【九州北部地方の今後の見通し】

- ・ 19日は、晴れる見込み。
- ・ 地震で揺れの大きかったところでは、地盤が緩んでいる可能性があり、土砂災害が起こるおそれがあるので留意。

【16日～17日夜間における雨の土砂災害の有無の確認結果】

大分県、福岡県、宮崎県、熊本県 なし（消防庁 17日5:45）

3. 政府の対応

(14日)

- ・ 21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・ 21:36 総理指示発出
- ・ 21:55 緊急参集チーム協議
- ・ 22:10 非常災害対策本部設置
- ・ 22:13 官房長官会見
- ・ 23:21 第1回非常災害対策本部会議
- ・ 23:25 内閣府情報先遣チーム出発
- ・ 23:55 官房長官会見

(15日)

- ・ 05:59 緊急参集チーム協議
- ・ 07:40 官房長官会見
- ・ 08:08 第2回非常災害対策本部会議
- ・ 10:06 官房長官会見
- ・ 10:40 非常災害現地対策本部設置
- ・ 16:07 第3回非常災害対策本部会議
- ・ 16:49 官房長官会見

(16日)

- ・ 2:38 総理指示発出
- ・ 2:38 緊急参集チーム協議
- ・ 5:10 第4回非常災害対策本部会議
- ・ 5:52 官房長官会見
- ・ 10:00 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- ・ 11:30 第5回非常災害対策本部会議
- ・ 12:13 官房長官会見
- ・ 18:30 第6回非常災害対策本部会議

(17日)

- ・ 10:58 緊急参集チーム協議
- ・ 11:37 第7回非常災害対策本部会議
- ・ 12:34 官房長官会見

- ・ 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- ・ 17:00 被災者生活支援チーム会合
- ・ 17:59 緊急参集チーム協議
- ・ 18:33 第8回非常災害対策本部会議
- ・ 19:19 官房長官会見

(18日)

- ・ 11:24 官房長官会見
- ・ 15:59 緊急参集チーム協議
- ・ 16:30 第9回非常災害対策本部会議 (予定)

4. 被害状況 (未確認情報を含む)

(1) 人的被害 (4月15日からの累計) (警察庁・消防庁等 18日 15:00)

(人)

場 所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	16
佐賀県	0	4	9
熊本県	42	201	838
大分県	0	4	20
宮崎県	0	2	6
合計	42	212	889

※ 捜索・救助活動中 (南阿蘇村、益城町)

南阿蘇村での活動状況 (18日 15時00分)

警察：約1,400人、消防：約600人、自衛隊：約1,500人

(2) 建物被害 (消防庁 17日 9:30) (厚生労働省 18日 12:00)

【熊本県】

家屋倒壊多数

- ・ 熊本市民病院：倒壊リスクあり (全ての患者は搬送済み)
- ・ 熊本セントラル病院：スプリンクラーによる水浸し (全ての患者は搬送済み)
- ・ 東熊本病院：病院のライフライン途絶 (全ての患者は搬送済み)
- ・ 西村病院：病院損壊 (全ての患者は搬送済み)
- ・ 高齢者施設 (全1,234施設)：人的被害は13件23名 (人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等)。物的被害287施設。
- ・ 障害児・者入所施設、熊本労災特別介護施設等：人的被害なし。
- ・ 児童福祉施設等 (全30施設)：人的被害なし。物的被害は13施設
- ・ 宇土市役所庁舎に傾き

【大分県】

住家：半壊3棟、一部破損14棟、破損程度不明1棟

非住家：半壊以上12棟

【福岡県】

一部破損219棟、非住家半壊以上1棟

【宮崎県】

半壊1棟、一部破損13棟

(3) 道路その他被害

● 崩落等状況（警察庁、国土交通省）

- ・ 俵山トンネル覆工コンクリート崩落
- ・ 阿蘇大橋（国道325号線）が崩壊

● 道路の通行止め

【高速自動車道】（3路線）（国土交通省18日12:00）

- ・ 九州自動車道（植木IC～八代IC）：御船IC～松橋IC間の緑川PA付近で跨道橋が落橋、益城熊本空港IC～松橋IC法面崩壊や橋梁部ジョイントの段差
- ・ 大分・東九州自動車道（玖珠IC～別府IC）：湯布院IC～日出JCT土砂崩落（速見IC・JCT～日出JCT）
- ・ 九州中央自動車道（嘉島JCT～小池高山IC）

【国道】（国土交通省18日12:00）

- ・ 直轄国道通行止め：2区間
国道57号81K 全面通行止め（土砂崩落等）
国道210号51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）
- ・ 補助国道通行止め 16区間

【その他】

- ・ 都道府県道通行止め 100区間（国土交通省18日12:00）
- ・ 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害（内閣府）

● 鉄道（国土交通省18日13:20）

【新幹線】

- ・ 九州新幹線全線運転休止

【在来線】

- ・ 運転休止：5事業者12路線
JR九州 4路線
熊本市 5路線
肥薩おれんじ鉄道 1路線
熊本電気鉄道 1路線
南阿蘇鉄道 1路線

- 空港（国土交通省 18 日 13:00）
 - ・ 通常運用（大分、福岡、北九州、佐賀、長崎）
 - ・ 熊本空港：民間機全便欠航（救援業務などに従事する航空機を中心に 24 時間利用可能）
- 河川（国土交通省 18 日 13:00）
 - ・ 被害箇所：直轄 138 箇所、補助 85 箇所
- 港湾（国土交通省 18 日 13:00）
 - ・ 被害箇所：一部液状化等（八代港、別府港）

(4) 避難状況

- 避難指示（18 日 12:00）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
宇土市	72	99	4 月 18 日 10:00	
西原村	40	120	4 月 16 日 15:39	4 月 17 日 17:13
南阿蘇村	994	2,503	4 月 16 日 16:15	
小計（発令中）	1,066	2,602		

- 避難勧告（18 日 12:00）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4 月 16 日 22:15	4 月 17 日 16:00
八代市	10,905	25,433	4 月 16 日 17:01	4 月 17 日 11:00
菊池市	17,300	49,000	4 月 16 日 1:36	
宇土市	14,000	38,000	4 月 16 日 21:40	4 月 17 日 6:20
宇城市	9,500	24,500	4 月 16 日 16:00	4 月 17 日 8:00
阿蘇市	2,452	6,597	4 月 16 日 19:15	4 月 17 日 15:00
美里町	4,262	10,752	4 月 16 日 16:00	4 月 17 日 13:45
	76	229	4 月 17 日 13:45	
大津町	13,531	34,090	4 月 16 日 3:55	
南小国町	1,772	4,271	4 月 16 日 17:00	4 月 17 日 11:20

小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	4月17日 6:43
産山村	627	1,584	4月16日 13:00	4月18日 12:00
高森町	2,866	6,743	4月16日 19:00	
西原村	148	385	4月16日 10:19	4月17日 17:13
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:55	
小計(発令中)	45,205	118,771		

◆大分県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	8	13	4月16日 17:30	4月18日 7:00
小計(発令中)	0	0		

● 避難所の状況(消防庁 18日 14:45)

【熊本県】

- ・ 638 箇所、避難者数：104,900 人(18日 9:00)
- ・ 屋外避難者なし

【大分県】

- ・ 242 箇所、842 人(18日 10:50)
- ・ 屋外避難者なし

【福岡県】

- ・ 27 箇所、120 人(18日 9:00)
- ・ 屋外避難者なし

【宮崎県】

- ・ 2 箇所 38 人(18日 7:00)
- ・ 屋外避難者なし

【長崎県】

- ・ 21 箇所、295 人(18日 10:00)
- ・ 屋外避難者なし

(5) 物資・生活支援(内閣府 16日 12:00)

● 熊本県から物資の支援要請

- ・ 毛布 75,000 枚、簡易トイレ 6,000 個、おむつ等については要請数を運搬手配済み。食料、水等については手配中。
- ・ 飲料・水・毛布などの物資の調達及び被災地への供給について 8 号館に關係省庁が

集まり、一元的な調整を行っている。調達物資については、日本通運の鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給されることとなっている。
(16日 17:00)

● 物資の調達状況等（内閣府 17日 6:45）

【プル型支援物資（※）の調達状況】（※）熊本県から要請のあった物資

（搬入先：日本通運 鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市））

（上記に加え、福岡市中央卸売市場青果市場跡地 1,000 m²の倉庫を確保。また、ヤマト運輸が福岡県粕屋郡粕谷町の流通センターを確保。）

・ 食料 11.5万食【農林水産省】

搬入状況：11.3万食

・ 水 14万本（2L／本）、1.5万本（500ml／本）【農林水産省】

搬入状況：（2L／本）17日中 6万本、18日中 6万本

・ 紙おむつ 2万枚（乳児用）、2万枚（大人用）【厚生労働省】

搬入状況：全て搬入済み

・ 生理用品 2.6万枚【厚生労働省】

搬入状況：全て搬入済み

・ 簡易トイレ・便袋 3万個【経済産業省・消防庁】

搬入状況：（トイレ）17日中 6千個、18日中 1,250個

（便袋）2万個搬入済み

・ トイレットペーパー 2.2万個【経済産業省】

搬入状況：2万個（残りも18日中に全て搬入見込み）

・ 毛布 7.6万枚【消防庁】

搬入状況：搬入済み

【プッシュ型支援物資（※）の調達状況】

（※）避難者数（約10万人）から想定し、不足が見込まれる物資（3日分想定）

（搬入先：17日以降、熊本県が開設予定の物流拠点（3箇所）に搬入開始）

・ 食料 90万食【農林水産省】

搬入状況：17日中 15万食、18日中 33万食、19日中 33万食

・ 水 7万本（500ml／本）【農林水産省】

搬入状況：全て17日中に搬入見込み

・ 粉ミルク 約1トン（約1,700缶）【農林水産省】

搬入状況：全て17日中に搬入済み

・ 紙おむつ 4万枚（乳児用）【厚生労働省】

搬入状況：全て17日中に搬入見込み

・ 便袋 17万個【経済産業省】

搬入状況：17日中 8万個（残りも全て18日中に搬入見込み）

・ トイレットペーパー 1.9万個【経済産業省】

搬入状況：全て18日中に搬入見込み

・ 毛布 1.5万枚【消防庁】

搬入状況：18日中に全て搬入済み

(6) 原子力発電所の状況 (原子力規制庁 18日 14:45)

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (日時)
玄海 (九州)	佐賀県玄海町	異常なし	3 (16日 1:26)
川内 (九州)	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4 (16日 1:26)
伊方 (四国)	愛媛県伊方町	異常なし	4 (16日 1:26)
島根 (中国)	島根県松江市	異常なし	3 (16日 1:26)

(7) ライフライン等の状況

● 電力 (経済産業省 18日 15:00)

- ・ 九州電力: 熊本県で約 2 万 6,000 戸が停電 (18日 15:00)
- ・ 中国電力: 解消済み (17日 18:19)
- ・ 四国電力: 約 20 戸が停電 (18日 13:00)
- ・ 電源開発: 被害情報なし。

● ガス (経済産業省) (経済産業省 18日 13:00)

【都市ガス】

- ・ 18日 13:00 西部ガス熊本市周辺 10 万 5000 戸の供給停止

【LPガス】

LP ガス充填所: 熊本石油の 2 か所中、宇土充填所: 可能、西区充填センター18日の再開を検討

● 石油 (コンビナート・SS) (経済産業省 18日 14:00)

- ・ 熊本県 全 SS (計 797) : 現時点で 589 箇所の稼働を確認、営業不可 115
うち中核 SS (34) : 稼働中 32、営業不可 2
- ・ 大分県 中核 SS (31) : すべて稼働中
- ・ 宮崎県 中核 SS (31) : すべて稼働中

● 石油コンビナート

- ・ 大島石油コンビナート
通常稼働中
- ・ JX エネルギー (株) 大分製油所
通常稼働中

● 水道

- ・ 断水戸数 20 市町村 15 万 7,634 戸 (熊本県 15 万 6,276 戸) (厚生労働省 18日 12:00)
- ・ 全戸断水: 御船町、西原村 (厚生労働省 17日 21:00)
- ・ 下水道: 一部施設で被害があるが、処理機能は確保。(国土交通省 18日 13:00)

● 通信 (総務省 18日 14:00)

○ 固定電話

- ・ 熊本エリア: 300 回線不通
- ・ 特設公衆電話: 31 台、衛星携帯電話: 359 台、無料公衆無線 LAN アクセスポイント: 約 170 台、ポータブル衛星装置: 7 台、携帯電話充電器 (マルチチャージャ) 約 163 台

- 携帯電話・PHSの停波状況：合計258局（携帯電話194局、PHS64局）
 - ・ NTTドコモ：28局停波（熊本25局、大分3局）
 - ・ KDDI（au）：23局停波（熊本20局、大分3局）
 - ・ ソフトバンク：【携帯電話】143局停波（福岡4局、熊本126局、大分13局）
【PHS】64局停波
- ※ NTTドコモは、全ての市町村役場をカバーしている。
- 災害用伝言サービスの状況
 - ・ NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板、災害用伝言板（web171）、災害用音声お届けサービスを展開済み。
- 無線LANサービスの無料提供について
 - ・ 携帯電話業者が、通常、有料で提供している公衆無線LANサービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放。
- 放送関係＜地上放送（テレビ、AM、FM）関係＞
 - ・ 熊本県：NHK南阿蘇局（テレビ、FM）は復旧。民放は本日中に復旧予定（熊本放送）。
 - ・ 大分県：NHK、民放とも被害報告なし。ラジオにおいてFM大分の玖珠局が自家発電機で放送継続中
- 日本郵政グループ
 - ・ 4月15日（金）から5月16日（月）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取り扱い、また保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取り扱いを実施
 - ・ 停電等により、31の郵便局等において業務用システムに障害（18日12:00）
- 小売（経済産業省18日14:00）
 - ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要3社（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）の状況：営業中545、休止中48（18日13:00）
 - ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要4社（イオン、イズミ、サンリブ、西友）の状況：営業中43、休止中14（18日13:00）

5. 各省庁の対応

（1）内閣府

- 現地対策本部情報（16日3:25）
 - ・ 現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。

（2）気象庁

- ・ 14日23:37以降、18日15:30までに11回の記者会見を実施

（3）原子力規制庁（18日）

- ・ 18日10:30 原子力規制委員会 臨時会議開催
- ・ 18日11:23 原子力規制委員会 委員長記者会見

6. 各省庁等の派遣状況

- (1) 海上保安庁 (18日 14:45)
- ・ 巡視船艇 12 隻、航空機 3 機、機動救難士等 6 名
 - ・ 巡視船艇 8 隻が給水等の住民支援を実施中
- 【14日以降のべ数】
- 船艇のべ 179 隻、航空機のべ 37 機
特殊救難隊のべ 12 名、機動救難士等のべ 19 名
- (2) 警察庁 (18日 15:00)
- ・ 警察災害派遣隊 2,403 人、ヘリ活動 11 機
- 【被災県体制】
- 熊本県警察 本部長以下 2,200 人
- (3) 消防庁 (18日 14:45)
- ・ 緊急消防援助隊 541 隊 1,981 人 (ヘリ 18 機含む)
 - ・ 熊本県内消防本部、550 人 (常備)
 - ・ 消防団 (熊本県内) 7,349 人
- (4) 防衛省・自衛隊 (18日 00:00)
- ・ 統合任務部隊 (JTF) 編成 (指揮官: 西方総監) 20,000 人活動中
 - ・ 以降 26,000 人態勢に移行
 - ・ 航空機 86 機 (うち、ヘリ 68 機)、艦艇 14 隻
 - ・ 即応予備自衛官の招集命令等を発出 (最大約 300 人)
- (5) 厚生労働省 (18日 11:00)
- ・ DMA T165 隊 (その他 100 隊移動中、282 隊待機中)
 - ・ ドクターヘリ 1 機活動中
- (自衛隊航空機等による DMA T チーム・ DMA T ロジスティックチームの派遣)
- 16日 16:45 DMA T ロジスティックチーム (16 人) (埼玉県入間基地より)
16日 19:14 DMA T 医療チーム (北海道千歳基地から 39 人)
16日 19:55 DMA T 医療チーム (宮城県松島基地から 40 人)- ・ 給水車 64 台確保 (45 台が応急給水を実施、19 台移動中)

(6) ヘリの活動状況

【宮崎県】

 - ・ 防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

【防衛省】

 - ・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動 (警察と連携)

【海上保安庁】

 - ・ 航空機 (MH) (鹿児島基地ヘリ、「おおすみ」搭載ヘリ) は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地区 (東海大学農学部) にて、救助された負傷者 2 人を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へ DMA T 2 人及び看護師 1 人を輸送

【消防】

- ・ 高知県航空隊ヘリが南阿蘇村で孤立避難者2人を救助
- ・ 京都市消防局ヘリ及び大阪市消防局ヘリが南阿蘇村で救出活動
- ・ 鳥取県ヘリが上益城で孤立避難者1人救出